

# バスケットボール競技(知的部門)申し合わせ事項

開催日：令和8年5月30日（土）・31日（日）

会 場：板橋区立小豆沢体育館 室内競技場

## 競技規則

本項に定める以外は、令和8年度公益財団法人日本パラスポーツ協会編「全国障害者スポーツ大会競技規則」により行う。

## 試合方法及び競技上の規定

現行の(公財)日本バスケットボール協会競技規則による。(但し、試合方法については下記のとおり定める)

- (1) 使用球は男子・検定皮製7号球(モルテンB7G5000)、女子・検定皮製6号球(モルテンB6G5000)とする。
- (2) ゴールはリングまでの高さ3.05mとする。
- (3) 各チームは、キャプテンを含む5名のプレイヤーと交代要員10名から構成すること。  
但し、男女混合チームの場合は、男子チームへの出場とする。
- (4) ユニフォームの着用について(日本バスケットボール協会競技規則第3章、第4条)
  - ・シャツの下にTシャツを着ることはいかなるスタイルであっても認められない。
  - ・次のものは身につけても差し支えない。  
腕や脚のコンプレッションスリーブ  
(但し、同じチームの全てのプレイヤーが同じ単色でなければならない。)  
※国内大会においては、大会主催者の考えにより、変更することができる。
- (5) 試合時間・規則について  
申込状況により、下記の①・②・③のいずれかで実施する。
  - ① 試合時間は、8分×4クオーターとする。(公財)日本バスケットボール協会競技規則。
    - ・第1クオーターと第2クオーターの間、第3クオーターと第4クオーターの間にそれぞれ1分のインターバルをおく。第2クオーターと第3クオーターの間に8分のハーフタイムをおく。
    - ・笛が鳴った時は、すべて時間を止める。又は、時間を流す場合もある。  
第1・2・3クオーターは残り30秒、第4クオーターは残り1分は時間を止める。
    - ・(公財)日本バスケットボール協会競技規則第20条<sup>\*</sup>に該当する場合、チームはゲームを没収される。ゲームは、20対0で相手チームの勝ちとする。
  - ② 試合時間は、8分の流し又は時間を止める。1クオーターのみ。第4クオーター扱いとする。
    - ・時間を流した場合は、残り1分で時間は止める。それまでは時間を止めない。
    - ・フリースローを行い、時間を止める。又はフリースローはなしとする場合もある。  
但し、シュート体制のファールについては1点を与え、攻撃側からのスローインとする。  
カウントの場合は2点+1点(3ポイントの場合は3点+1点)を与え、エンドラインから防御側のスローインとする。チームファール5つ目からは1点を与え、攻撃側のスローインで行う。
    - ・タイムアウトは1回30秒とする。
    - ・3ファールで退場とする。
    - ・(公財)日本バスケットボール協会競技規則第20条<sup>\*</sup>に該当する場合、チームはゲームを没収される。ゲームは、5対0で相手チームの勝ちとする。
  - ③ 試合時間は8分－1分－8分の2クオーターで行い、時間は流し又は時間を止める。
    - ・時間を流した場合は、第1クオーターは残り30秒、2クオーターは4クオーター扱いとし残り1分で時間を止める。
    - ・フリースローを行い、時間を止める。又はフリースローはなしとする場合がある。  
但し、シュート体制のファールについては1点を与え、攻撃側からのスローインとする。  
カウントの場合は2点+1点(3ポイントの場合は3点+1点)を与え、エンドラインから防御側のスローインとする。チームファール5つ目からは1点を与え、攻撃側のスローインで行う。
    - ・タイムアウトは前後半で1回ずつ30秒とする。
    - ・5ファールで退場とする。
    - ・(公財)日本バスケットボール協会競技規則第20条<sup>\*</sup>に該当する場合、チームはゲームを没収される。ゲームは、10対0で相手チームの勝ちとする。

(6) トーナメント戦について

第4クォーターを終わって同点の場合は、2分の休憩後5分の延長戦を行う。

(7) リーグ戦について

- ・同点の場合は、延長戦を行わない。
- ・リーグ戦は、勝ち点2、引き分け1、負け0とする。
- ・2チームが同点の場合は、2チームの対戦結果の勝ちを上位とする。  
対戦結果が引き分けの場合は全試合の得失点によって決める。
- ・3チームが同じ勝ち点の場合は、全試合の得失点によって決める。

(8) T.O.(テーブルオフィシャル)について

- ・勝ちチームがT.O.、負けチームがモップをおこなう。

(9) 日程及び組み合わせについて

【社会人の部(予定)】 ※学生の部については、その他に記載する日程で開催する。

5月30日(土)予選又は準決勝、5月31日(日)個人戦・決勝・3位決定戦

※申込状況により、変更となる場合がある。

(10) 個人種目は、団体戦に出場しない選手が参加し、次の試技を行う。

社会人の部 5月31日(日)

- ① フィールドゴール：30秒間に入るシュート数を競う。2回行い、多い方の得点をとる。
- ② リバウンド：30秒間ボードにパスし、ジャンプ捕球して着地に成功した回数を競う。
- ③ ドリブル：3mごとに1列に置かれた障害物をジグザグにドリブルで通り抜ける。  
2個の障害物を通り抜けて1点とする。  
30秒ずつ2回行い、多い方の得点をとる。

(11) 競技方法や招集方法、表彰等に変更が生じる場合がある。

(12) 大会プログラムは、事前に発送する。

## その他

学生の部については、以下の日程で開催する。詳細については、実施要領を定め実施するものとする。別途申込み期間を設定するため、今回の申込み期間では受け付けない。

開催日：令和8年8月4日（火）・8月5日（水）

会場：駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場

—————以下参照—————

※(公財)日本バスケットボール協会競技規則

## 第20条 ゲームの没収

### 20-1 ルール

次の場合、ゲームの没収によりチームは負けになる

- ゲーム開始予定期刻から15分を過ぎてもチームがコートにいない、もしくはプレーをする準備の整ったプレーヤーが5人揃わなかった場合
- ゲームの進行を妨げる行為をした場合
- クルーチーフがすすめたにもかかわらず、なおプレーすることを拒んだ場合

### 20-2 罰則

20-2-1 ゲームは、20対0で相手チームの勝ちとする。負けたチームに勝ち点は与えない。

20-2-2 2ゲーム(ホーム&アウェイ)合計得点で競う場合や、2ゲーム先取(3ゲーム中)のプレーオフの場合は、第1ゲーム、第2ゲームあるいは第3ゲームのいずれかが没収になり負けとなったチームは、そのシリーズあるいはプレーオフ自体も没収により負けとなる。  
3ゲーム先取(5ゲーム中)のプレーオフにはこの規則は適用されない。

20-2-3 1つの大会で2回目の没収となったチームは、その大会から失格となり、そのチームがそれまで行ったゲームの結果は無効になる。